



2月の生活目標

これまでの生活環境を見直そう

生活委員会で話し合い、2月の目標が決まりました。生活委員会では、「全員にとって、学校生活がより良いものにしよう」という目的のもと、様々な目標を立て、実行してきました。挨拶運動やチャイム前着席など、様々な取り組みをしてきましたが、皆さんには今一度、「自分はできているのか?」「クラスとしてできているのか?」を考えてほしいと思います。2月の委員会で、各学年・クラスで様々な取り組みを話し合う予定です。生活委員がリーダーとして活動しますが、成功するには周りの人のフォロー（フォロワー）が欠かせません!今年度も、もう2か月です。良い形で締めくくりましょう!

～ポケットに手を入れていませんか?～

朝は吐く息が白くなるほど、寒い日が続いています。朝、登校の様子を見ていると、ズボンのポケットに手を入れて登校してくる人がいます。校内でもジャージのポケットに手を入れて歩いている人を見かけます。寒いので気持ちはわかりますが、好ましいものではありません。理由は、
① 万が一、つまずいて転んでしまった場合、手をつくことができず、大きな怪我をしてしまう可能性がある。
② ポケットに手を入れたまま、挨拶をしたり、相手と話をすることはマナー違反です。

手袋で寒さ対策と転倒対策ができますので、寒い場合は手袋をすることをおすすめします。



～自転車に正しく乗れていますか?～

友達と遊ぶときや塾に行くとき、部活の大会や練習試合等に行くときなど、多くの人が自転車を使用しているのではないのでしょうか。中学生の君たちにとって、一番身近な乗り物が自転車だと思います。

22日(水)、1・2年生を対象にスケアード・ストレイト方式の交通安全教室が行われました。スケアード・ストレイトは、「スタントマンが目の前で交通事故を再現することにより、交通事故の衝撃や怖さを実感させ、交通规则の必要性について考える機会を与える」ことを目的としています。

自転車と人、自転車同士、自転車と車が衝突する光景を見て、衝撃を受けたのではないのでしょうか。

自転車は免許を取る必要がなく、手軽に乗ることができます。一方、使い方を間違えるとケガをしたり、ケガをさせてしまったりすることがあります。その原因の多くは、一時停止をしなかったり、ながら運転をしたりと、不注意によるものです。ルールやマナーをしっかりと守って、安全に使用しましょう。



自転車に乗るときのルール

- ① 車道の左側を走ろう**
自転車は車の仲間、車道通行が原則です。
車道を通行するときは道路の左端に寄って通行しましょう。
- ② 歩いている人を優先しよう**
例外的に歩道を通行するときは、すぐに停止できる速度で、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。
- ③ ながら運転はやめよう**
傘差し、スマホ・携帯、ヘッドホン使用などの「ながら運転」はやめましょう。
- ④ 交差点では安全確認しよう**
交差点では、信号や標識に従うだけでなく、徐行や一時停止するなど、安全を確認して通行しましょう。
- ⑤ 夕方からライトをつけよう**
夕暮れ時は事故が起きやすいことから、暗くなる前に早めにライトを点灯しましょう。